

第1回 彦根市都市計画マスタープラン改定委員会

平成27年1月30日（金）に第1回彦根市都市計画マスタープラン改定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（18名中16出席）
3. 会長選出 : 学識経験者（滋賀大学教授）が会長となる
4. 彦根市都市計画マスタープランの改定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・改定に際して
 - ・課題検討資料（彦根市を取り巻く現状）
 - ・第1回ワーキング会議による各課のヒアリング結果 など
5. 今後の予定 : 都市計画課（事務局）より説明
6. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 新しい住宅団地の立地が多い。現在住んでいる旧市街地では、高齢化率や空き家率が急増している。より詳細な単位（町丁目）での検討を行うなど、旧市街地に市の施策を展開すべきと思う。
 - 若者の流出が一番の問題だと思う。働き場としての工場誘致は難しいので、大阪、京都、名古屋への通勤のための交通アクセス機能の強化が重要だと思う。日常生活は便利で自然も豊かである。
 - 彦根市では、彦根城、大学などの地域資源を活用するなど、彦根市の強みを活かした彦根らしいまちづくりを行っていくことを考えている。また、これからの人口減少の時代において、行政施策のあるべき方向性を明らかにすることも重要だと考えている。
- ※その他、改定委員会の運営方法をはじめ、改定に向けた市（事務局）への様々なご意見や要望も頂きました。

■今後の予定

- 頂きましたご意見などとともに、実施中である「市民アンケート調査結果」を踏まえ、改定に向けた取り組みを進めます。